

取扱説明書 初版

電動バキュームブロアー

HG-CXD1400

1400W

ご使用前に、必ず取扱説明書をお読みになり、内容を理解してからお使いください。



このQRコードを
読み取ることで、組立てや
運転操作の仕方などを
動画でご覧いただけます。



目次

はじめに	3	点検・整備の仕方	20
安全上のご注意 製品を長くご愛顧いただくために		本体の点検	20
安全にお使いいただくために	4	ノズルトップカバー（吸引口）・ ノズルトップカバー（送風口）の交換	20
電動バキュームブロアーに係る事項	4	後輪の交換	22
電動バキュームブロアーの作業に係る事項	4	前輪の交換	22
安全ラベル	6	お手入れ	23
各部の名称	7	保管	23
主要諸元	8	故障と思ったら	24
振動障害の防止	8	消耗品一覧・ご注文	25
梱包部品一覧表	9	保証内容について	26
組立て	10	お客様ご相談窓口	27
下ハンドルの取付け	10		
上ハンドルの取付け	10		
コードホルダーの取付け	11		
ダストバッグの取付け	12		
コードフックの使い方	13		
取扱い	14		
電源スイッチとレバーハンドル	14		
バキューム/ブロアー切替レバー	14		
ノズルトップカバー（吸引口）	14		
ノズルトップカバー（送風口）	14		
高さ調整レバー	15		
コードフックストッパー	15		
ダストバッグ	15		
運転操作の仕方	16		
始動方法	16		
停止方法	17		
バキュームとして使用する場合	17		
ブロアーとして使用する場合	18		
バキューム/ブロアー作業の操作要領	19		
延長コードを破損させないための作業の仕方	19		

はじめに

このたびは電動バキュームブロアーをお買い上げいただき誠にありがとうございます。
安全に正しくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。

誤った使い方をされますと重大な事故につながる恐れがあります。
この取扱説明書を熟読しご理解してからご使用ください。
また、各ページの警告・注意事項も飛ばさず、必ずお読みください。

安全上のご注意

※お使いになる人や他人への危害・財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。
※誤った取扱をした場合に生じる危険とその程度を次の区分で説明しています。

- 表示と意味をよく理解してから、本文をお読みください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることができる所に、必ず保管してください。
- すべて安全に関する内容です、必ずお守りください。



警告

誤った取扱をした時に、死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの。



注意

誤った取扱をした時に、軽傷または家屋・財産などの損害に結びつくもの。



禁止

取扱においてその行為を禁止します。



指示

指示に基づく行為を強制します。

製品を長くご愛顧いただくために

取扱説明書に従った正しい取扱や定期点検、保守を行ってください。
注意事項に従わず何らかの損害・故障が発生した場合、保証の対象外となりますのでご注意ください。

安全にお使いいただくために

誤った使い方をされますと重大な事故につながる恐れがあります。下記を熟読しご理解してからご使用ください。また、各ページの警告・注意事項も飛ばさず、必ずお読みください。

電動バキューム ブロアーに係る事項

警告

 禁止	<ul style="list-style-type: none">・電源プラグやコードを傷つけたり、加工したりしないでください。・電源プラグやコードを無理に曲げたり、引っ張ったり、潰したりしないでください。・電源プラグやコードが変形している場合は使用しないでください。・緩みやガタツキのあるコンセントは使用しないでください。・濡れた手や濡れたタオルで電源プラグの抜挿しはしないでください。・電源プラグに水をかけないでください。・稼働中に電源プラグを抜かないでください。
 指示	<ul style="list-style-type: none">・本機を使用中、身体をアースされているものに接触させないようにしてください。 (例えば、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫、鉄パイプなど)・交流100V 定格15A以上のコンセントを単独で使用してください。・電源コードは完全に伸ばして使用してください。・電源プラグは根元まで確実に挿込んでください。・電源プラグのホコリなどを定期的に取り除いてください。・電源プラグを抜く時はコードを引っ張らず電源プラグ本体を持って抜いてください。・延長コードは定格15Aの規格品を使用してください。・延長コードは最長10mで使用してください。・ドラム型延長コードを使用時は、全て引き出して使用してください。

電動バキューム ブロアーの作業に係る事項

警告

 禁止	<ul style="list-style-type: none">・子供を近づけた、触らせたりしないでください。・人体に向けて使用しないでください。・危険物のある場所で使用しないでください。・引火性の液体（灯油、ガソリン、シンナーなど）、ガスなどを吸引しないでください。・高温、火気、腐食性、引火性、爆発性のある物を吸入しないでください。・分解や改造は絶対に行わないでください。・本機全体を水に入れたり、水をかけたりしないでください。・雨の日や雨上がり時には作業を行わないでください。感電の危険性が高まります。
 指示	<ul style="list-style-type: none">・本機を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周囲の状況などを十分注意して慎重に作業してください。・偶発的な起動を防ぐため、プラグを挿込む前に、スイッチがオフの位置にあることを確認してください。・常に目の保護具を着用してください。けがを防ぐために適切な条件で使用される防塵マスク、滑り止め付き安全靴、ヘルメット、聴覚保護具などの着用をしてください。・作業に適した服装をしてください。絡まりやすいゆったりとした衣服や装身具を着用しないでください。髪、衣服、手袋を可動部に近づけないでください。

安全にお使いいただくために

誤った使い方をされますと重大な事故につながる恐れがあります。下記を熟読しご理解してからご使用ください。また、各ページの警告・注意事項も飛ばさず、必ずお読みください。

電動バキューム ブローアの作業に係る事項



注意



禁止

- ・ガラス、鉄、その他の鋭い異物等危険物を吸引しないでください。本体内部やダストバッグなどに損傷を与えます。
- ・セメント、石灰、パテパウダー、粘着物の吸入はしないでください。
- ・火気に近づけないでください。
- ・排気口をふさがしないでください。
- ・排気口から出る風を長時間体に当てないでください。
- ・高温多湿の場所で使用しないでください。
- ・本体を落下させたり、過度の衝撃を与えないでください。
- ・スイッチを入れた状態で本機から離れないでください。



指示

- ・本機を長時間保管する時は、直射日光や風雨の当たらない場所に保管してください。

安全ラベル

				
				
取扱説明書をお読みください。	傍観者を遠ざけてください。	操作中は回転部分に触れないでください。	保護眼鏡や耳栓を着用してください。点検修理の際は、コンセントから電源プラグを外し、取扱説明書に従ってください。	雨天時は使用しないでください。電源コードが破損している時は使用を中止してください。



カバーを硬いところに当てないでください。破損します。

各部の名称



主要諸元

商品名/モデル名	HG-CXD1400
定格出力	1400W
電圧	100V
周波数	50Hz/60Hz
流量	14 m ³ /min
風速	75m/s
ダスターバック容量	45L
騒音レベル	111dB
IEC 規格	IPX4 (防水性能)
連続使用時間	10分 (推奨)
3軸合成値	3.7 m/s ²
適応延長コード	15A125V 以上
重量	9.3kg
サイズ	L870×D420×H1010mm



※ハイガー産業は、顧客満足度100%を目指し、日々製品(部品やカラーも含め)の改良を行っています。
 そのため、予告なく仕様を変更する場合があります。
 また、取扱説明書に最新情報が反映されない場合があります。ぜひご理解・ご了承ください。

振動障害の防止

●1日の使用時間について

1日の作業時間は、機体または取扱説明書に表示の「周波数補正振動加速度実効値の3軸合成値」により、厚生労働省通達で決められています。

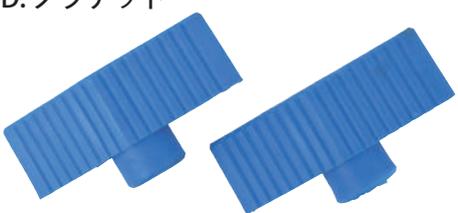
①10m/s ² より小さい場合		②10m/s ² より大きい場合	
1回の連続作業時間	10分以内	1回の連続作業時間	10分以内
1日の作業時間	2時間以内	1日の作業時間	T: 1日の最大作業時間 T=200 ÷ (a×a) a: 周波数補正振動加速度実効値の3軸合成値(m/s ²)

梱包部品一覧表

1. ユニットとすべてのアクセサリを慎重に箱から取り出し、すべてが完全であることを確認してください。
 2. 装置を注意深く点検し、輸送中の損傷がないことを確認してください。
 3. 梱包材を慎重に検査し、使用する前に廃棄しないでください。
- 不足している場合は、お手数ですがハイガー産業株式会社までご連絡ください。

警告

- ・不足しているものがある場合は、不足している部品を入手するまで使用しないでください。

A. 本体 	B. ダストバッグ 		
D. ノブナット 	E. 上ハンドル固定ボルト 	F. 下ハンドル固定ネジ 	G. コードホルダー 
C. 下ハンドル 			

※製造時期により部品の形状が変更になる場合や本体に取付済みの場合があります。

■組立時にご用意いただく工具類

- ・プラスのドライバー

組立て

警告

- ・電源スイッチを OFF にしてから、作業を行ってください。
- ・作業中に始動するようなことは絶対にやめてください。また周囲に子供や動物が近づかないよう配慮をお願い致します。

注意

- ・作業には工具を使用します。必ず用途やサイズの合ったものを使用し、自身や周囲の確認をしながら安全に作業を行ってください。



この QR コードを読み取ることで、「組立て」を動画でご覧いただくことができます。パソコンでご覧になる場合は、<http://www.shop.haige.jp/video/hg-cxd1400n.html>

下ハンドルの取付け

- 1 本体の取付穴に下ハンドルを挿込みます。



- 2 下ハンドル固定ネジを取付け、プラスのドライバーで締付けます。
※強く締付けるとプラスチック部分が破損する恐れがあります。



- 3 反対側も同様に行います。



上ハンドルの取付け

- 1 上ハンドル固定ボルトを内側から下ハンドル上部の穴に通します。



組立て

- 2** 上ハンドル取付穴にもボルトを通し、ノブナットで仮留めします。反対側も同様に行います。



- 3** 上ハンドルを立ち上げ、押さえながら左右のノブナットを均等に締付けます。



👉 ノブナットの締付け

ノブナットを締付ける際、ボルトが空回りしないようボルトの根本と、下ハンドル取付穴が四角い形状になっています。



コードホルダーの取付け

- 1** コードホルダーを下ハンドルに取付けます。



- 2** コードのたるみが気になる場合は、コードをバキューム/ブロアー切替レバーの上側にします。



バキューム/ブロアー切替レバー

コード

組立て

ダストバッグの取付け

バキュームとして使用する場合はダストバッグを排出口に取付けます。



- 1** ダストバッグ取付口の○部を排出口下部の○部のツメの下に来るようにします。



- 2** そのままダストバッグ取付口をスライドさせ挿込みます。



- 3** 先に下側のツメ部分を引っ掛けます。



- 4** ダストバッグ取付口上部のツメを押しながら排出口上部の窪みに入れます。



- 5** ツメがきつと窪みに入っているか確認します。

⚠ 注意

ダストバッグが確実に取付いていることを確認してください。隙間があると吸い込んだ時にダストバッグが外れてしまい危険です。



組立て

- 6** ダストバッグ上部4カ所のフックを、ハンドルポールに引っ掛けます。

下側



上側



コードフックの使い方

- 1** 延長コードを下から穴に通します。



警告

この段階では、絶対に延長コードの電源プラグをコンセントに挿込まないでください。

- 2** 写真のようにツメ部分に引っ掛けます。



- 3** 延長コードを本体から出ている電源プラグと接続します。



- 4** 延長コードの電源プラグをコンセントに挿込みます。これで準備完了です。

警告

- 濡れた手や濡れたタオルで電源プラグの抜挿しはしないでください。
- 電源プラグに水をかけないでください。

注意

- 交流100V 定格15A以上のコンセントを単独で使用してください。
- 延長コードは完全に伸ばして使用してください。
- 電源プラグは根元まで確実に挿込んでください。
- 延長コードは定格15A、最長10mの規格品を使用してください。

取扱い

電源スイッチとレバーハンドル

電源スイッチを押しながらレバーハンドルを握ることで起動します。

レバーを放すと停止します。



警告

レバーハンドルを紐やゴム等で固定することは、絶対に行わないでください。大変危険です。



バキューム/ブロアー切替レバー

レバー操作をすることで、簡単にバキュームとブロアーに切替えることができます。



注意

起動中に切替操作を行わないでください。また、砂やホコリをかんだ状態で無理に操作しないでください。故障や破損の原因になります。(P.23参照)



ノズルトップカバー(吸引口)

バキューム時に枯れ葉などを吸い込むノズル部分です。



注意

- ・ノズルトップカバーを縁石やブロックなど硬いものに当てないでください。破損の原因になります。
- ・定期的に詰まりがないか確認してください。

ノズルトップカバー(送風口)

ブロアー時に枯れ葉などを吹き飛ばすノズル部分です。



注意

ノズルトップカバーを縁石やブロックなど硬いものに当てないでください。破損の原因になります。

取扱い

高さ調整レバー

高さ調整レバーを押しながら前後することで、1段（最も低い位置）から4段（最も高い位置）に高さ調整をすることができます。



1段



2段



3段



4段



コードフックストッパー

コードフックが下に落ちないように任意の位置で止めるための部品です。



ダストバッグ

バキュームにした時に枯れ葉などを集める袋です。後ろのファスナーを開けることで枯れ葉などを取り出すことができます。



運転操作の仕方

警告

- ・電源プラグをコンセントに挿込む前に、各所緩みや破損がないか確認してください。
- ・本機は、屋内外での掃除の目的に合わせて設計されています。
- ・機械操作においては、安全な使用を必ず心掛けてください。
- ・本機をバキューム&ブロアー以外の目的で使用しないでください。
- ・本機を、他の目的に使用したために被った被害については、どんな責任も負いません。
- ・本機について、正しくない操作を行ったために受けた個人的な負傷、損傷や、他の財産への被害については責任を負いません。
- ・電気ショックは、深刻なけがや死亡の原因になります。
- ・本機が動いている際には、どんな部品も水と接触させないようにしてください。
もし本機が湿気を帯びた場合、起動させる前に拭いて乾かしてください。
- ・長靴についても、感電防護に注意が必要です。水たまりの中に立ったり、濡れた手で本機に触らないようにしてください。
- ・外付け電源とコンセントは、安全のために、野外用電源コードを使用してください。
- ・操作する前に、電源コードを注意深く確認してください。もし電気系統が損傷していたら、使用せずに即座に修理や交換を行ってください。
部品請求は販売店又はハイガー産業までご連絡ください。

注意

- ・延長コードは、定格電流15A125V以上をご使用ください。
- ・延長コードは、巻いたまま使用しないでください。
- ・長靴についても、感電防護に注意が必要です。水たまりの中に立ったり、濡れた手で本機に触らないようにしてください。
- ・作業中に電源コードが抜けるのを防ぐために、上部ハンドルのコードフックに電源コードを引っ掛けて、コンセントまで繋いでください。



このQRコードを読み取ることで、「運転操作の仕方」を動画でご覧いただくことができます。パソコンでご覧になる場合は、<http://www.shop.haige.jp/video/hg-cxd1400n.html>

始動方法

- 1 本体側の電源プラグを延長コードに接続します。



- 2 延長コードの電源プラグをコンセントに挿します。

- 3 電源スイッチを押しながらレバーを握ると、始動します。



警告

レバーハンドルを紐やゴム等で固定することは、絶対に行わないでください。大変危険です。

運転操作の仕方

停止方法

- 1 レバーを放すと停止します。



- 2 作業終了後は、コンセントから電源プラグを抜きます。

バキュームとして使用する場合

⚠ 注意

ダストバッグが確実に取付いていることを確認してください。

- 1 バキューム / ブロアー切替レバーを写真の位置にします。



- 2 高さ調整レバーでノズルトップカバーの高さを調整します。



- 3 始動します。

- 4 ゆっくり本機を押し進めます。



⚠ 注意

- ・ノズルトップカバーを硬いものに当てないでください。破損します。
- ・泥や水、コード類、針金や鋭利な物、紐やリボンなど絡まりやすい物、ビニール袋、石やブロック・レンガなどは吸引しないでください。
- ・引火性の液体（灯油、ガソリン、シンナーなど）、ガスなどを吸引しないでください。
- ・高温、火気、腐食性、引火性、爆発性のある物を吸入しないでください。

- 5 ダストバッグを定期的に確認して、満杯になる前に内容物を捨てます。

- 6 作業終了後は、電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜きます。

⚠ 注意

- ・本機は、水平な場所に駐車してください。
- ・作業終了後、本機に破損がないが確認し、破損が確認された場合は完全に修理してください。
- ・作業終了後は毎回吸引口や排出口に詰まりがないか確認してください。

運転操作の仕方

ブロアーとして使用する場合

⚠ 注意

排出口のカバーが確実に閉まっていることを確認してください。

- 1 バキューム / ブロアー切替レバーを写真の位置にします。



- 2 高さ調整レバーでノズルトップカバー（送風口）の高さを調整します。



- 3 始動します。

- 4 ゆっくり本機を押し進めます。



⚠ 警告

人体に向けて使用しないでください。

⚠ 注意

ノズルトップカバーを硬いものに当てないでください。破損します。

- 5 作業終了後は、電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜きます。

⚠ 注意

- 本機は、水平な場所に駐車してください。
- 作業終了後、本機に破損がないが確認し、破損が確認された場合は完全に修理してください。
- 作業終了後は毎回吸引口や排出口に詰まりがないか確認してください。

バキューム / ブローア作業の操作要領

⚠ 警告

- ・子供を近づけた、触らせたりしないでください。
- ・人体に向けて使用しないでください。
- ・危険物のある場所で使用しないでください。
- ・引火性の液体（灯油、ガソリン、シンナーなど）、ガスなどを吸引しないでください。
- ・高温、火気、腐食性、引火性、爆発性のある物を吸入しないでください。
- ・分解や改造は絶対に行わないでください。
- ・本機全体を水に入れたり、水をかけたりしないでください。
- ・雨の日や雨上がり時には作業を行わないでください。感電の危険性が高まります。

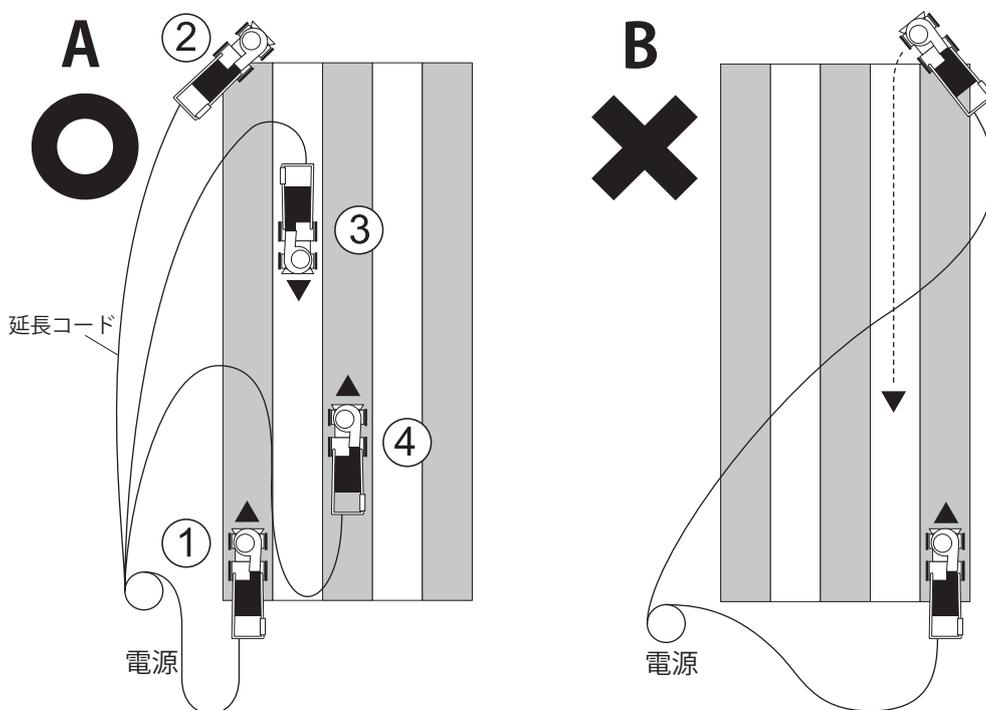
⚠ 注意

- ・砂利、ガラス、ガラス屑、鉄釘、ワイヤー、がれきなど危険物を吸引しないでください。本体内部やダストバッグなどに損傷を与えます。
- ・作業中に、異物によって異常が発生した場合、停止させて電源プラグを抜いてください。異常を取り除きチェックをします。もしどこかの部品が損傷していたなら、機械を再稼働させる前に修理が交換をしてください。
- ・電源コード類を強く引っ張らないでください。また、本機を強く押さないでください。
- ・本機には余分な負荷を加えないでください。モーターに損傷を与える可能性があります。
- ・本体を落下させたり、過度の衝撃を与えないでください。
- ・スイッチを入れた状態で本機から離れないでください。

延長コードを破損させないための作業の仕方

Aの①から④のように、常に延長コードが本機の後ろに来るように進行してください。

Bのように、延長コードを本機がまたぐような進行は避けてください。



点検・整備の仕方

警告

- ・安全を確保し作業を行ってください。
- ・作業は、必ず電源プラグをコンセントから外して行ってください。
- ・作業中に始動するようなことは絶対にやめてください。また周囲に子供や動物が近づかないよう配慮をお願いします。

注意

- ・作業には工具を使用することがあります。必ず用途やサイズの合ったものを使用し自身や周囲の確認をしながら安全に作業を行ってください。
- ・モーターは分解しないでください。また、異物を取り除く際、工具等でモーターを傷つけないよう慎重に作業を行ってください。
- ・メンテナンス終了後は汚れが付着しない場所かカバーなどをかぶせて保管してください。

このQRコードを読み取ることで、「点検・整備の仕方」を動画でご覧いただくことができます。パソコンでご覧になる場合は、<http://www.shop.haige.jp/video/hg-cxd1400n.html>

本体の点検

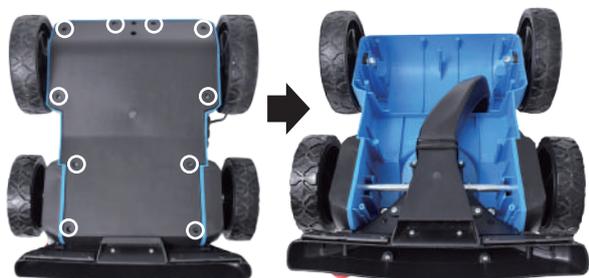
使用前に毎回下記を点検してください。不具合がある場合は、調整、修理、修理依頼をしてください。

- 1 すべてのナット、ボルト、ネジがきつく締まっているか確認します。
- 2 本体やダストバッグに損傷及び摩耗がないか確認します。
- 3 詰まりがないか確認します。

ノズルトップカバー(吸引口)・ノズルトップカバー(送風口)の交換

万が一、ノズルトップカバーを硬いものに当てて破損した場合は、交換が必要となります。

- 1 本体底の10カ所のネジをプラスのドライバーで外します。



- 2 右前輪（高さ調整レバーがない方）のカバーを外します。



- 3 10mmのスパナ等でナット、ワッシャを外します。



点検・整備の仕方

- 4** シャフトのナットを 12mm のスパナ等で外します。ワッシャも外します。



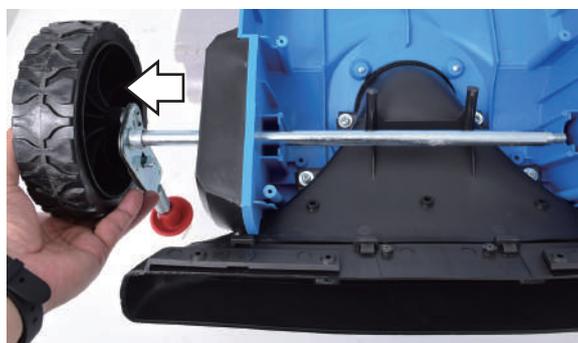
- 5** 8カ所のネジをプラスのドライバーで外します。



- 6** ノズルトップカバー（送風口）ユニットを外します。



- 7** 車軸を外します。



- 8** 4カ所のネジをプラスのドライバーで外します。



点検・整備の仕方

- 9** ノズルトップカバー(吸引口)を引き抜きます。



- 10** 取付けはり外しと逆の手順で行います。
※ネジは強く締め過ぎないでください。

後輪の交換

- 1** 本体底の10ヵ所のネジをプラスのドライバーで外します。



- 2** 後輪のカバーを外します。



- 3** 内側のナットを 17mm のスパナ等で固定し、車輪側のボルトを 19mm のボックスレンチ等で回し外します。



- 4** 取付けはり外しと逆の手順で行います。
※ネジは強く締め過ぎないでください。

前輪の交換

P.20のノズルトップカバーの交換1~3の要領で行います。

点検・整備の仕方

お手入れ

- 1 作業終了後は、柔らかいブラシ等を使用して、各部に付着した枯れ葉やゴミ・ホコリを取除きます。
- 2 本体を固く絞った濡れた布で拭いてください。汚れがひどい時は、中性洗剤を使って拭き取り、その後乾いた布でよく拭き取ってください。
※故障や破損につながりますので車体に水をかけたり、ガソリン・シンナー・ベンジン等で拭いたりしないでください。

⚠ 注意

本体は絶対に水洗いしないでください。故障の原因になります。

- 3 車輪周りの汚れや異物を取除き、車輪シャフトにグリスを塗布します。
- 4 バキューム / ブロアー切替レバーの可動部の隙間に、砂やホコリがかみ、レバー操作が固くなることがあります。その場合は、無理に操作せずに、下記要領でお手入れをしてください。



- ① エアードスター等で砂やホコリを吹き飛ばす。又は、パーツクリーナー等洗浄剤で洗い流す。
- ② 潤滑剤を塗布。

保管

- 1 本体にカバーをかけ、湿気の少ない換気の良い場所に保管してください。
- 2 子供の手の届かない場所に保管してください。

故障と思ったら

症状	原因	対処
製品が動かない	電源プラグが抜けている	コンセントに挿直す
	電源スイッチがしっかり押し込まれていない	しっかり押す
	電源スイッチ押しながらレバーを握っていない	スイッチを押しながらレバーを握る
	指定外の延長コードを使用している	12A125V 以上
	電圧が足りていない (100V)	違うコンセントに挿してみる
	延長コードを巻いたまま使用している	コードをすべて出す
	電源プラグまたは電源コードに損傷がある	修理 (お問い合わせください)
	本体内部の断線	修理 (お問い合わせください)
吸引しない、吸引が弱い	延長コードの破損、不良	交換
	ダストバッグが取付口にしっかり接続されていない	しっかり接続する
	本体内部に詰まりがある	詰まりを取除く
	ダストバッグが満杯になっている	内容物を捨てる
	吸引・送風口が詰まっている	詰まりを取除く
	吸引・送風口の高さ高すぎる	高さを調整する
ダストバッグから砂ボコリが出る	本体の一部が損傷し、空気が漏れている	修理 (お問い合わせください)
	ダストバッグの目より細かい粒子は排出される	正常
ブローの風が弱い	ダストバッグ取付口のカバーが開いている	確実に閉める
	ダストバッグ取付口のカバーに異物が挟まっている	異物を取除く
	吸引・送風口が詰まっている	詰まりを取除く
	本体の一部が損傷し、空気が漏れている	修理 (お問い合わせください)

消耗品一覧・ご注文

商品名		商品コード		価格(税抜)	注文個数
ノズルトップカバー (吸引口) ユニット	上部	42060020059n		700 円	
	下部	42060000059n		500 円	
	ガスケット	42090010000n		200 円	
ノズルトップカバー (送風口) ユニット	上部送風口	42060030130n		300 円	
	下部送風口	42060010130n		300 円	
	ガスケット	42090000000n		200 円	
	送風管	42060040130n		700 円	
ダストバッグ		40160011003n		1,400 円	
前輪	6 インチ ホイールカバー	40070000076n		100 円	
	6 インチ ホイール	40020021130n		700 円	
後輪	7.5 インチ ホイールカバー	40090000076n		200 円	
	7.5 インチ ホイール	40040001130n		1,000 円	
底カバー		42070030130n		1,200 円	
20m コード (オプション)		ga-20n		2,709 円	

使用することで消耗する部品または劣化する部品は全て保証適用外となります。

ゴムを使用する部品、皮を使用する部品、樹脂を使用する部品、スポンジ類、紙類、パッキン類、ギア・ベアリング等の干渉する部品、ボルト、ナット、ヒューズ、モーターブラシ、チェーン、バルブ内部の部品、バネ、潤滑油、燃料、作動油、刃または先端部品、クラッチ、シャープピン等の緩衝部品、ワイヤ、バッテリー、点火プラグ等

※価格は改定される場合があります。

※電話・FAXでのご注文は、代金引換での販売となります。

代金引換手数料	
10,000 円未満	300 円
10,000 円～ 30,000 円(税別)のご注文	400 円

送料	
10,000 円以上(税別)のご注文	無料
10,000 円未満(税別)のご注文	一律 800 円

※別途消費税がかかります。

★FAX でのご注文の場合は、上部表右の注文個数を記入し、下記に必要事項をご記入の上送信してください。

FAX.0276-55-2276

記入日 令和 年 月 日

お客様情報			
フリガナ			
氏名 会社名	様		
ご住所 お届け先	〒	—	
電話番号		FAX 番号	

本規約は、ハイガー産業株式会社(以下「弊社」とする)を経由して販売させていただいた該当商品に関して保証する内容を明記したものです。弊社商品には商品保証書等は同梱しておりません。お客様の購入履歴や保証情報は弊社にて管理・保管しておりますのでご安心ください。返送いただく場合商品を再梱包していただく必要がございますので、梱包材はお捨てにならないようお願いいたします。

1. 保証の期間

商品発送日(ご来店引取の場合ご来店日)から1年間といたします。業務用・営業用として使用される場合、保証期間は6ヶ月といたします。保証期間を超過しているものについては、保証の対象外となり有償対応となります。発送日より7日以内の初期不良にあたる場合、送料・手数料弊社負担にて対応いたします。

2. 保証の適用

- ・お買い上げいただいた弊社商品を構成する各部品に、材料または製造上の不具合が発生した場合、本規約に従い無料で修理いたします。(以下、この無料修理を「保証修理」とする)往復送料や出張修理を行った場合の出張料は、お客様のご負担となります。
- ・保証修理は、部品の交換あるいは補修により行います。保証修理で取り外した部品は弊社の所有となります。
- ・本規約は、第一購入者のみに有効であり、譲渡することはできません。ご購入された年月日、販売店、商品、製造番号の特定が出来ない場合、保証が受けられない可能性がございます。
- ・本規約の対象となる商品とは、日本国内で使用し故障した商品とします。日本国外に持ち出した時点で保証は無効となります。

3. 保証適用外の事項

- (1) 純正部品あるいは弊社が使用を認めている部品・油脂類以外の使用により生じた不具合
- (2) 保守整備の不備、保管上の不備により生じた不具合
- (3) 一般と異なる使用場所や使用方法、また酷使により生じた不具合
- (4) 取扱説明書と異なる使用方法により生じた不具合
- (5) 示された出力や時間の限度を超える使用により生じた不具合
- (6) 弊社が認めていない改造をされたもの
- (7) 地震、台風、水害等の天災により生じたもの
- (8) 注意を怠った結果に起きたもの
- (9) 薬品、雨、雹、氷、石、塩分等による外から受ける要因によるもの
- (10) 使用で生じる消耗や時間の経過で変化する現象(退色、塗装割れ、傷、腐食、錆、樹脂部品の破損や劣化等)
 - (11) 機能上影響のない感覚的な現象(音、振動、オイルのにじみ等)
 - (12) 弊社または弊社が認めているサービス店以外にて修理をされた商品
 - (13) 使用することで消耗する部品または劣化する部品(ゴムを使用する部品、皮を使用する部品、樹脂を使用する部品、スポンジ類、紙類、パッキン類、ギヤ・ベアリング等の干渉する部品、ボルト、ナット、ヒューズ、モーターブラシ、チェーン、バルブ内部の部品、バネ、潤滑油、燃料、作動油、刃または先端部品、クラッチ、シャーペン等の緩衝部品、ワイヤ、バッテリー、点火プラグ等)
 - (14) 保証修理以外の、調整・清掃・点検・消耗部品交換作業等
 - (15) 商品を使用できなかったことによる損失の補填(休業補償、商業損失の補償、盗難、紛失等)

4. 別扱いの保証

部品メーカーが個別に保証している部品については部品メーカーの保証が適用されます。

5. 保証修理の受け方

まずはお問い合わせフォームにて弊社へご連絡いただきたく存じます。
またはお近くの修理協力店へご連絡くださいませ。
症状・使用状況を伺い、お手順方法をご案内させていただきます。

6. 注意事項

- ・動作点検を行ってから出荷しておりますので、燃料や水分が残っていたり、多少の傷や汚れ等が付いている場合がございます。
- ・部品の在庫がない場合、お取り寄せにお時間をいただく場合がございます。
- ・仕様変更などにより同時交換部品が発生する場合がございます。
- ・仕様変更などによりアッセンブリーでの供給しできない場合がございます。
- ・生産終了品につきましては、部品供給次第で修理不可能な場合がございます。
- ・無在庫転売(送り先が毎回違う購入者)の場合、転売より購入した商品の場合、保証は無効となります。また発覚次第転売者への措置を取らせていただきます。

- アフターサービスについて■
1. 販売機種が対象となります。※弊社で商品をお買い上げの方に限らせていただいております。
 2. 生産終了品につきましては、部品供給次第で修理不可能な場合がございます。
 3. 保証期間(1年間)を過ぎたものは、保証期間内におけるご使用回数に関係なく、すべて有償となります。
 4. 修理の際の往復の送料はすべてお客様ご負担となります。
 5. 修理協力店へご依頼の際は、直接修理協力店に修理代をお支払いください。

お客様ご相談窓口

故障部品をお客様で交換される場合

まず、ご購入された店舗にご連絡をしてください。
保証期間内は消耗品を除き、壊れた部品は弊社で保証致します。
その際に生じる**往復の送料は全てお客様のご負担**となります。

お客様



①故障の状況をメールまたはお電話でご連絡ください。また、故障箇所の写真等を、メールに添付してください。



④送料お客様ご負担で、代替部品を発送致します。

ハイガー産業または販売・修理店

- ②受付
- ③故障内容の確認

故障部品をメーカーで修理する場合

ネット購入や弊社で電話・FAXにてご購入の場合は、弊社にご連絡をしてください。
保証期間内は消耗品を除き、壊れた部品は弊社で保証致します。
その際に生じる**往復の送料、また修理工賃は全てお客様のご負担**となります。

お客様



①故障の状況をメールまたはお電話でご連絡ください。また、故障箇所の写真等を、メールに添付してください。
②送料お客様ご負担で故障装置を発送してください。



⑤お見積り提示。
⑧送料お客様ご負担で、故障装置を発送いたします。

ハイガー産業

- ③受付
- ④故障内容の確認
- ⑥お見積り了承
- ⑦故障装置の修理

故障部品を販売・修理店で修理する場合

まず、ご購入された販売・修理店にご連絡をしてください。
保証期間内は消耗品を除き、壊れた部品は弊社で保証致します。
その際に生じる**往復の送料、また修理工賃は全てお客様のご負担**となります。
遠方の場合の出張修理や引取り修理は、別途料金が発生致します。

お客様



①故障の状況をお電話でご連絡ください。その際、持ち込み修理^{*1}か、引取り修理^{*2}か、出張修理^{*3}かを相談させていただきます。



⑤持ち込み修理の場合、修理完了後ご来店ください。引取り修理の場合は、修理完了後お届け致します。
※ご希望に応じて相談させていただきます。

販売・修理店

- ②受付
- ③故障内容の確認
- ④故障装置の修理

*1 お客様ご自身が販売・修理店に製品を持ち込むことをいいます。
*2 販売・修理店がお客様のご自宅まで製品を引き取りに行くことをいいます。
*3 販売・修理店がお客様のご自宅まで行き、その場で修理を行うことをいいます。

■保証適用について■

- ・本商品が対象となります。
- ※ただし、以下の場合は保証適用外となります。
- ・お客様のメンテナンス・確認不足等によるもの。
- ・人為的による破損等。
- ・運送会社など、第三者により生じた支障。
- ・弊社が故意・過失・他、正常のご使用に反して生じたと判断する全ての支障。

■保証期間について■

- ・商品が出荷された日・お渡し（ご来店時）から1年間となります。業務用として使用される場合、保証期間は6ヶ月といたします。

◎詳細は「保証内容について」ページをご確認ください。

■初期不良について■

- ・初期不良期間は、ご使用回数に関係なく到着日から1週間とさせていただきます。
- ・商品受領後、1週間以内にご連絡ください。
- ※無償修理又は無償交換のいずれかを弊社判断にて、ご対応させていただきます。
- ・修理協力店にご依頼の際は、修理工賃・部品代・送料は当社が負担させていただきます。

■消耗品について■

- ・消耗品につきましては、初期不良以外はすべて有償となります。

修理、部品に関するご相談

修理依頼される時は、下記を事項ご連絡ください。

- ①ご注文番号
- ②商品名
- ③商品の型番
- ④故障の状況
- ⑤購入サイト、年月日
- ⑥お名前
- ⑦ご住所
- ⑧電話番号

修理、使い方などのご連絡窓口

お手数ですが、今一度本取扱説明書を熟読し、弊社のサイトや動画等を見ていただき、問題が解決しない場合は、下記までお問い合わせください。



24時間365日
無休受付

カスタマー・サポート・センター
お問い合わせ窓口

<https://haige.jp/c/>



販売・修理店

販売・修理店は随時増えています。

販売・修理店により修理対応機械が異なりますので、最新情報は下記サイトをご覧ください。

オフィシャルサイト ▶ <http://www.haige.jp/agency.html>

本店サイト ▶ <http://www.haigeshop.net/new/2015-07-02-113023.html>

楽天サイト ▶ <http://www.rakuten.ne.jp/gold/haige/after.html>

ヤフーサイト ▶ <https://shopping.geocities.jp/haige/after.html>

※ハイガー産業は、顧客満足度100%を目指し、日々製品(部品やカラーも含め)の改良を行っています。
そのため、予告なく仕様を変更する場合があります。
また、取扱説明書に最新情報が反映されない場合があります。ぜひご理解・ご了承ください。

「製品のお困り事」は、カスタマー・サポート・センターへ。

「製品が利用できない」、「故障かな?」、「修理をしたい」、「パーツを購入したい」など、
下記カスタマー・サポート・センターへ、お問い合わせください。



24時間365日

無休受付



カスタマー・サポート・センターお問い合わせ窓口

<https://haige.jp/c/>



ハイガー産業 株式会社

〒370-0503
群馬県邑楽郡千代田町赤岩3072-3

<http://www.haigeshop.net/>



緊急の方へ

電話窓口

ご協力をお願い

お電話が殺到しており、繋がりにくい状態が、続いております。
ご迷惑をおかけしますが、緊急の場合を除き、インターネットからお問合せください。

重要なお願い

お電話を頂く場合は、上記の URL のカスタマー・サポート・センターの「お問合せフォーム」を
必ずご参考のうえ、お問い合わせください。ご対応に必要な事項が記載されています。

0276-55-2275

受付：月曜日～金曜日 10:00～17:00 第1・第3・第5土曜日 10:00～12:00
受付中止：平日 12:00～13:00 ◎定休日：第2・第4土曜日、日曜日、祝祭日